

東京都立産業技術大学院大学の 教育研究上の目的とポリシーについて

東京都立産業技術大学院大学の教育目標

東京都立産業技術大学院大学は、専門的知識と体系化された技術ノウハウを活用して、新たな価値を創造し、産業の活性化に資する意欲と能力を持つ高度専門技術者の育成を目的としています。

◎ディプロマポリシー

東京都立産業技術大学院大学は、本学の理念に定める人材を育成するため、所定の期間在学し、所属するコースにおいて定める高度な知識、スキル、コンピテンシーを獲得し、所定の単位を修得した学生に専門職学位を授与します。

◎カリキュラムポリシー

東京都立産業技術大学院大学は、ディプロマポリシーに掲げる高度な知識、スキル、コンピテンシーを修得させるために、各コースの分野に関する講義科目、演習科目、プロジェクト型教育プログラムを体系的に編成し適切に組み合わせた高度な授業を開講し、優れた指導を行います。

◎アドミッションポリシー

東京都立産業技術大学院大学は、本学の理念に定める人材を育成するため、コースが定める専門職学位課程のディプロマポリシーとカリキュラムポリシーを理解し、

1. コースが対象とする産業技術分野に関する高度の専門的知識及びこれを実務に応用できる能力
2. コースが対象とする産業技術分野において、複雑な問題を分析し、課題を抽出し、解決できる卓越した能力
3. コースが対象とする産業技術分野に関する基礎的技能や知識
4. 継続的学習と研究の能力
5. 必要なコミュニケーション能力、チーム活動力
6. 職業倫理を理解し、倫理規範を守りつつ職務を果たす能力と態度

などを獲得しようとする人を受け入れます。

このような学生を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。